

# 令和元年度 放課後等デイサービス事業所「いるかデイ中屋敷」自己評価及び集計について

- 1 目的 ・ 事業者による自己評価と、保護者等によるユーザー評価を行うことで、日々の支援の在り方や業務について、検証し改善を行いサービスの質の向上と充実を図る。
- 2 調査機関 令和元年10月8日～10月31日
- 3 対象者 ・ 職員 4名(回収率100%)  
・ 定期・不定期利用のある25名に依頼し、回答のあったのは23名(回収率92%)

## 4 実施結果

### (1) 事業者 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表・集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	評価及び課題
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			・3つの部屋を活動内容によって使い分けしている。適正人数の受け入れを行っている。近隣の公園や公民館を定期的に借用して、体を動かす活動も積極的に取り入れている。	・今後も限られたスペースを有効に活用できるように工夫しながらの対応が必要です。・高学年の児童には広いスペースが必要であり公民館ホールや公共施設を積極的に活用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4			・基準人数より1名多く配置されている。 ・行事や外出等、必要に応じてパートの方をお願いしている。	・利用者の利用申し込み状況や外出活動・行事等状況に応じた職員体制を継続していきます。送迎対応時間帯の支援職員配置が十分といえない現状です。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1	・室内は段差をなくしたフラットな状態。 ・玄関やトイレに手すりが設置されている。	・現段階では、バリアフリー化が早急に必要状況ではありませんが、利用者さんにとって安全で使いやすい環境を整えて対応していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			昨年度に引き続き取り組み、定期的なモニタリングを行っている。	・事業の現状と課題の把握と職員の資質向上のために継続して行っています。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	4			・年1回実施、事業や支援内容に反映している。 ・余暇活動アンケートの受付や嗜好調査等を行っている。	・保護者の要望等を明確にするためにも、継続して実施し、サービス向上に努めていきます。
	⑥	自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・結果について、保護者の方に文書でお伝えし、玄関に掲示している。	・今年度は、HPIに結果を掲載する予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	3	・未実施。	・今後の検討課題です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	4			・法人内研修、外部研修その他分野別専門研修に極力参加できるように、調整している。	・様々な研修に積極的に参加し、職員の資質向上に努めていきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		・契約時と年度初めに保護者の方にアセスメント表への記入をお願いしている。 ・個別面談時に詳細を確認すると共に、個別支援計画作成時に、職員がアセスメントをした上で作成している。	・引き続き実施していきます。 ・子どもたちの困り感や課題を明確にしながら作成していきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			・任意の様式で対応している。	・引き続き実施し、不都合な点については、検討し改善していきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・職員会議、ミーティングで提案、活動内容や余暇・外出活動の計画を立てて実施している。	・グループ、個別を対象にした1週間、月単位の活動(プログラム)を計画的に実施し引き続き、療育支援の充実を図っていきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			・季節の行事や週単位で活動内容を計画して実施している。	・利用者がバランスよく経験・体験できるようにさらに内容を吟味し、充実を図っていきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			・社会資源を積極的に活用し、子どもたちの経験の幅を広げられるような内容を工夫している。(外食、買い物、施設見学等) ・ルールや行動面での課題・目標を設定して計画している。	・引き続き実施していきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1		・利用者のニーズや状態を確認して作成している。 ・環境設定や個別的な対応を行っている。	・引き続き実施していきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・朝のミーティング時に行い、職員間の情報共有を行っている。送迎終了後はその時間がとりにくい。	・職員や支援者側の連携と情報の共有を蜜にしながら引き続き、支援やサービス内容の充実を図っていきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	1		・記録の回覧、ミーティング、口頭連絡等適時行い、職員間の情報の共有に洩れがないよう実施。	・引き続き実施し、支援の充実を図っていきます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			・活動日誌(執務)行事記録、ケース記録等時間を調整する中で必ず記入するようにしている。	・引き続き実施し、支援の充実を図っていきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1		・個別支援計画作成後、6か月ごとにモニタリングを行い、新たな個別支援計画を作成している。	・引き続き実施していきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	1		・放課後の充実と社会性やコミュニケーション能力向上を目指し、集団活動や個別活動を状況に応じて組み合わせながら行っている。	・今後もサービスの充実に向けて、ガイドラインに沿った支援を継続して行っています。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	2	2	・ケア会議の開催が少なくその機会が限られている現状です。全職員が常に子供の状況を把握し、どの職員でも参加できる体制に努めています。	・関係機関が連携してのケア会議開催の実施と充実を望みます。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4		・学校や保護者から学校行事や下校時間変更等の情報をいただいている。学校通信、や必要に応じて学校に確認をしている。情報交換会(定期的)に参加している。	・引き続き適切な対応を行っていきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている。	2	2	・専門的な医療ケアを必要とする利用者はいない。保護者からの申し出により、目薬や風邪等の軽症疾病には服薬等の対応している。	・安心・安全のための情報収集及び協力体制を整えていきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	・今年度は、情報の共有はしていない。	・今後、必要に応じて対応していきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から他の福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	・昨年度末、卒業した児童がおらず、共有はされなかった。	・今後、必要に応じて対応していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	・必要に応じて情報を共有し、研修会にも参加している。	・引き続き、研修会への参加や連携を図っていきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	・直接的な交流の機会は持っていないが、公共施設等利用の際、同年代の子ども達と交流する様子が見られる。	・今後の検討課題です。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	・放課後等デイサービスの専門部会が開催されていません。(相談支援連絡会には毎月出席している。)	・積極的に参加したいと思います。事業者数が増えている放課後等デイサービス専門連絡会(部会)等の積極的定例開催を希望します。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	4		・連絡帳や送迎の際、共通理解に努めている。	・引き続き、信頼関係を築きながら丁寧に対応と助言を行っていきます。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	・現在は取り組んでいない。	・今後の検討課題です。
	㊀	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		・契約時に説明をすると共に、今年度は、保護者や関係機関に運営規定や倫理要綱等を配布した。	・引き続き行っていきます。
	㊁	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		・保護者から相談があった場合には、丁寧に対応することを心がけている。利用時の様子や成長を伝えることで、子育ての励みにしてもらっている。	・引き続き、保護者の悩みを受容し、丁寧な対応及び助言を行っていきます。
	㊂	父母の会活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	・父母の会の活動はない。	・現段階では、保護者方らの要望は出ていませんが、ご意見を伺いながら検討していきたいと思えます。
	㊃	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		・体制は整っている。 ・玄関に「みんなの声」の投書箱を設置すると共に、年1回、文書にて依頼し、意見・要望等の受付を行っている。	・保護者の方々との信頼関係を築き、遠慮せずに話せる雰囲気や環境を作りをしていくと共に、周知徹底をしていきます。
	㊄	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		・月1回、「いるかデキ中屋敷通信」を発行し、行事予定や活動の様子の写真を掲載している。	・引き続き、内容の充実を図っていきます。
	㊅	個人情報に十分注意しているか	4		・関係機関とやり取りをする際は、保護者の了解を得ている。(写真掲載意向について同意書の記入をいただきました)	・今後も取扱いについては、十分に留意しながら対応をしていきます。
	㊆	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のために配慮しているか	4		・個別に関わることで子どもの表情や仕草により、理解を深める努力をしている。	・引き続き、丁寧な対応を行っていきます。
	㊇	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	・行事に地域住民を招待する機会はないが、地域の公民館を借用した際、町内の方と関わる様子が見られる。	・今後、必要に応じて検討していきます。
非常時等の対応	㊈	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	・文書で通知している。(整備されている。)	・引き続き、周知徹底を図っていきます。また、各マニュアルについては再度見直し現状に添った内容に進めていきます。
	㊉	非災害の発生に備えて定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		・毎月1回避難訓練を実施している(火災・地震・浸水・不審者)	・引き続き実施し、災害に備えていきます。
	㊀	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		・研修会に参加し、情報を共有している。児童が不穏、不安定な場合は複数職員で対応しオープン化し指摘し合える環境を作るようにしている。	・利用者への支援、対応の具体的な取り組み方について、職員間で話し合うと共に、指摘し合いながら防止に努めていきます。
	㊁	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承をえた上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		・本人や周りの利用者に危険が伴う場合など、個々の状況に応じて、必要な場合のみ個別支援計画に記載し、ケース記録に記録するようにしている。	・個別支援計画への記載、保護者への説明と了解、記録することを徹底していきます。
	㊂	食物アレルギーの子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	・アセスメントにアレルギーの有無について記載してもらっている。 ・毎年、食物アレルギー等に関するアンケートを実施。 ・おやつや昼食作り等の活動の際は、保護者にお便りを配布し、その都度確認している。	・保護者や子どもが安心・安全に利用して頂けるように常に意識をもって対応していきます。
	㊃	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		・作成後、ミーティングで報告し合い、共通理解と再発防止に努めている。 ・いるか研修の中で事例として取り入れ、検討している。	・引き続き作成し、事故防止につなげていきます。
	合計	124	24	24		
	割合(%)	72.1%	14.0%	14.0%		

〈総括〉

・平成26年4月に開所してから6年目になります。開所当時、新一年生だった児童も6年生となり、大きく成長する中で活動の幅も広がりました。全体的活動、個別の活動や宿題、休養等のできる各室の環境を整え過ごしやすく居心地の良い活動の拠点になるよう努めています。また、近隣地域の児童公園、自然散策路、イベント参加、公民館、図書館、公共施設等々の利用を通して軽運動や遊び、学びの場、ふれあいの場となる社会資源を有効活用する中で子供たちが地域の中で意欲的な活動ができるよう取り組んでいます。

・自然災害等が懸念される中、緊急時の対応等については、保護者との連携、情報共有で周知徹底していく必要性を強く感じました。

・こどもの状況や個性を理解し、希望ある将来に向けて相談支援員専門員、利用しているサービス等の事業所、学校関係等の関係各機関との連携を進め、情報共有の場となる諸連絡会やケア会議等に向けた体制づくりの充実が必要と思えます。

(2) 保護者 保護者向け放課後等デイサービス評価表・集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	評価及び課題
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	2		・特記事項なし	・3つのプレイルームを有効活用し、子どもの状況に応じた支援環境を整えていきます。 ・長期休業等は利用人数が増えるため外出活動を企画したり、外遊びを積極的に行うと共に、利用者の状況に応じて空間を分けて過ごして頂けるように工夫していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	4		・特記事項なし	・職員の配置は、基準より多く配置しています。利用者が多い時や外出活動の際は、パートの方をお願いして対応しています。 ・職員の専門性については、障害児等の福祉施設経験者、保育士、介護福祉士の有資格者、幼稚園教諭、支援学校教諭免許を保持している職員を配置しています。 ・専門の知識の向上を図るため、研修会に積極的に参加し、職員間で情報を共有しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	13		・そこまで見てない ・事業所に行っていないので現状がわからない	・トイレや玄関に手すりを設置しています。 ・安全を考慮して廊下にもカーペットを敷くなど工夫しています。
適切な 支援の 提供	④	こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	21	2		・特記事項なし	・保護者の方々のニーズを把握したうえで、個々の発達課題を明確にし、アセスメントしながら個別支援計画を作成しています。 ・支援会議を行い、職員間で情報を共有し、支援に一貫性を持たせています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	3		・特記事項なし	・月毎に活動内容の検討を行い、季節感のある活動や行事、おやつや昼食作り、軽運動(散歩や公園、公民館活動等)やルールの遊び、組み合わせながら行っています。 ・長期休みには、外食や買い物、バス乗車体験、施設見学など社会資源を積極的に活用しています。 ・集団プログラムを設定し、子どもたちが様々な経験ができるように工夫しています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	1	18	4	・聞いたことがない ・よくわからない	・現在、直接的な交流の機会はありませんが、外出先の公共施設等で関わる場面が見られます。どのような交流が必要か今後の検討課題です。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	22	1		・特記事項なし。	・引き続き契約時には、重要事項説明書を基に、丁寧な説明を行っていきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解できているか	22	1		・特記事項なし。	・家庭に送った際や連絡帳を活用して、活動の様子や成長・変化についてお伝えしたり、電話にて対応することもあります。 ・子どもさんの発達の様子や課題について、保護者の方々と共通理解し合うことを大切に、今後も対応していきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	3		・特記事項なし。	・個別面談時以外にも、保護者の方からの相談についてはその都度対応し、助言させていただいています。申し出があれば、随時、個別相談に応じていきます。 ・希望される保護者の方には、ペアレント・トレーニングを実施しています。
	⑩	父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	14	8	・わからない	・放課後デイは、限られた時間での活動で、複数の事業所を利用している方も多いため、また、お仕事をされているお母さんもいるので、現状では難しいと思われれます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	10		・特記事項なし。	・体制は、整備され、苦情等については、迅速に対応しています。引き続き保護者の方々が話やすい雰囲気作りをし、迅速かつ丁寧に対応していきたいと思えます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮がなされているか	20	3		・特記事項なし。	・利用の都度、連絡帳を活用したり、ご家庭に送った際にお伝えしていきます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	17	6		・特記事項なし。	・引き続きいるか中層敷通信を発行して、活動の様子をお伝えしていきます。 ・自己評価の結果については、保護者の方々に文書でお伝えすると共に、HPにて公開する予定です。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	21	2		・特記事項なし。	・個人情報の漏えい等については、細心の注意を払っています ・関係機関との連携が必要な場合もありますので、契約時や年度ごとに保護者の方へ、同意書への記入をお願いしています。また、必要に応じて、保護者の方の確認をしながら対応していきます。
非常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	11		・緊急時(災害)の説明を受けていたかもしれない	・各マニュアルは作成済みです。 ・引き続き、保護者の方々へ周知に努めていきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	8		・特記事項なし。	・避難訓練は、年間計画に基づいて、月1回実施しています。(火災、地震、浸水、不審者) ・盛岡市の指導の下、「防災マニュアル」を作成しています。
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20	3		・学校より いるかデイが大好き	・ほとんどの方に「通所を楽しみにしている」答えをいただき、事業所としても嬉しく思います。今後も保護者・利用者の方々に信頼され、安心して利用して頂けるように、支援内容を工夫し、職員の資質向上に努めていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	21	2		・いつもこちらのわがままに添えていただけて感謝しています。	・ほとんどの方に「満足している」と答えをいただき、事業所としても嬉しく思います。今後も保護者や利用者の方々に信頼され、安心して利用して頂けるように、個々のニーズに合わせて丁寧な支援・対応を心掛けていきます。
合計			296	106	12		
割合%			71.5%	25.6%	2.9%		

&lt;総括&gt;

・平成26年4月に開所してから6年目になります。開所当時、新一年生だった児童も6年生となり、大きく成長する中で活動の幅も広がりました。全体的活動、個別的活動や宿題、休養等のできる各室の環境を整え過ごしやすい居心地の良い活動の拠点になるよう努めています。また、近隣地域の児童公園、自然散策路、イベント参加、公民館、図書館、公共施設等々の利用を通して軽運動や遊び、学びの場、ふれあいの場となる社会資源を有効活用する中で子供たちが地域の中で意欲的な活動ができるよう取り組んでいます。

・支援内容や職員の対応等について、今年度の評価でも多くの保護者の方々が好意的に感じていただいていることが分かりました。これは、職員にとって励みとなり、今後も保護者の方々に満足していただくために信頼と安心安全なサービスを提供できるよう職員の資質の向上に努めていきたいと思います。

・自然災害等が懸念される中、緊急時の対応等については、保護者の方と連携する中で周知徹底していく必要性を強く感じました。

・こどもの個性を理解し希望ある将来に向けて関係各機関との連携を進め、組織体制づくりの充実が必要であると感じています。(課題)